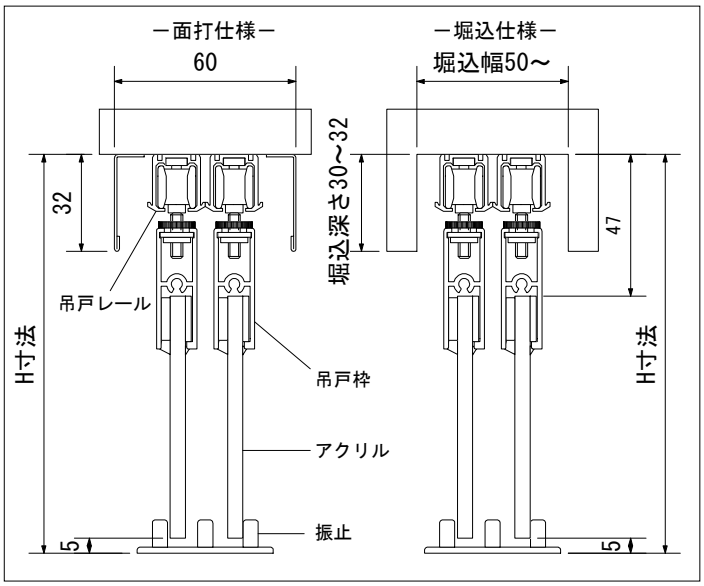
アクリル用ソフトクローズ吊戸　『HASCシリーズ』　取扱説明書

吊戸レールの仕様は面打仕様、堀込仕様となっておりますので、どちらかからお選びください。
最大アクリル サイズ：高さ1200㎜以下、幅470～620(5㎜、6㎜共通)　且つ　重量3～5.5kg
【注　　意】アクリル引戸の開閉は静かに行なってください。安全にお使い頂くために以下をお読みください。

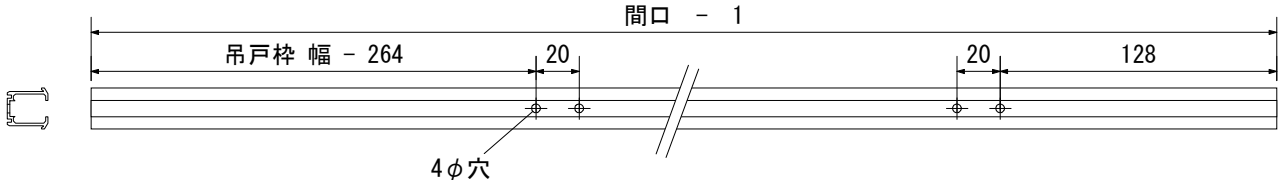
確認事項(パーツの準備)

□吊戸レール　【切断寸法】間口 － 1㍉
　　【穴明加工】下図参照※トリガー用固定穴
□スカート　【切断寸法】間口 － 1㍉
□吊戸枠　【切断寸法】(間口 ＋ 重なり40㍉) ÷ 2
□アクリル　【幅寸法】　(間口 ＋ 重なり40㍉) ÷ 2
　　【高さ寸法】H寸法 － 52㍉
　　【穴明加工】step4.参照
□戸車セット　【内　　容】SC戸車　1個
(1組当り)　　RO戸車　1個
　　トリガー 2個
　　トリガー取付治具 1個
　　凸パーツ 2個
　　ゴムクッション 2枚
　　差込スペーサー 2枚
　　関止　1個



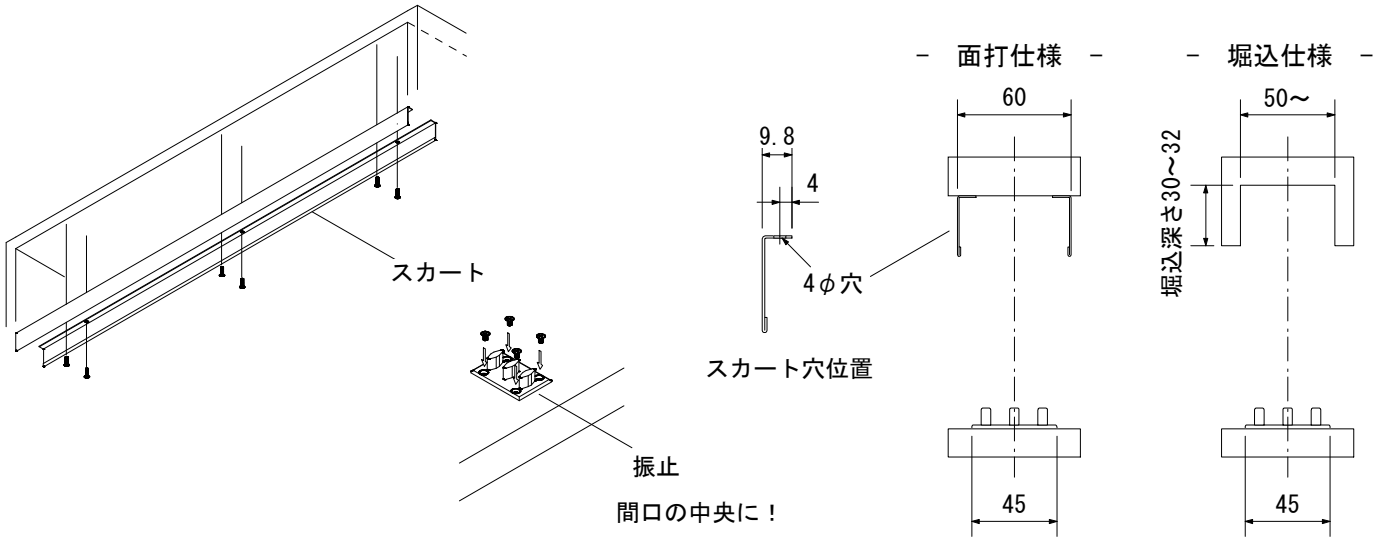
□振止　【数量】引戸の重なり部分のカウンター面に1個

図.吊戸レールのトリガー固定用の穴明加工について



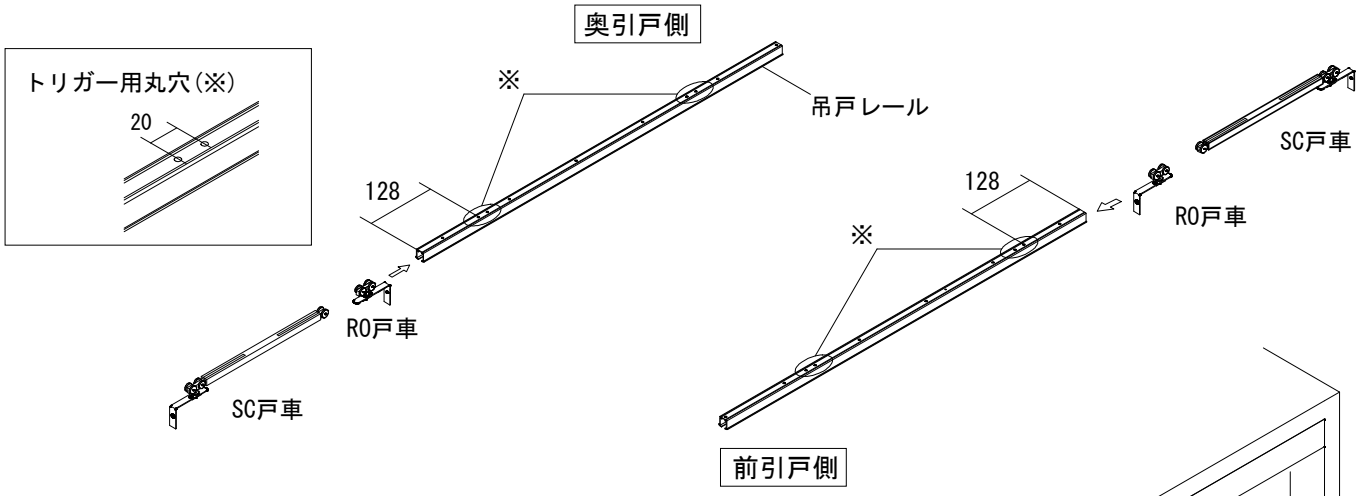
step.1 ケース上部の施工 および 振止の取り付け

・面打仕様の場合はスカートは幅60㍉になるよう位置を合わせてビスで固定します。
　堀込仕様の場合は堀込部を右図のように幅50㍉以上、深さ30～32㍉にしてください。
・振止は芯を中央に揃え、間口の中央に取り付けてください。



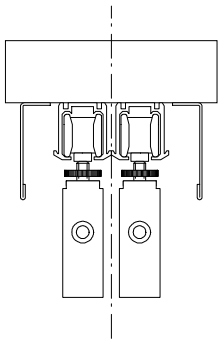
step.2　吊戸レールの取り付け

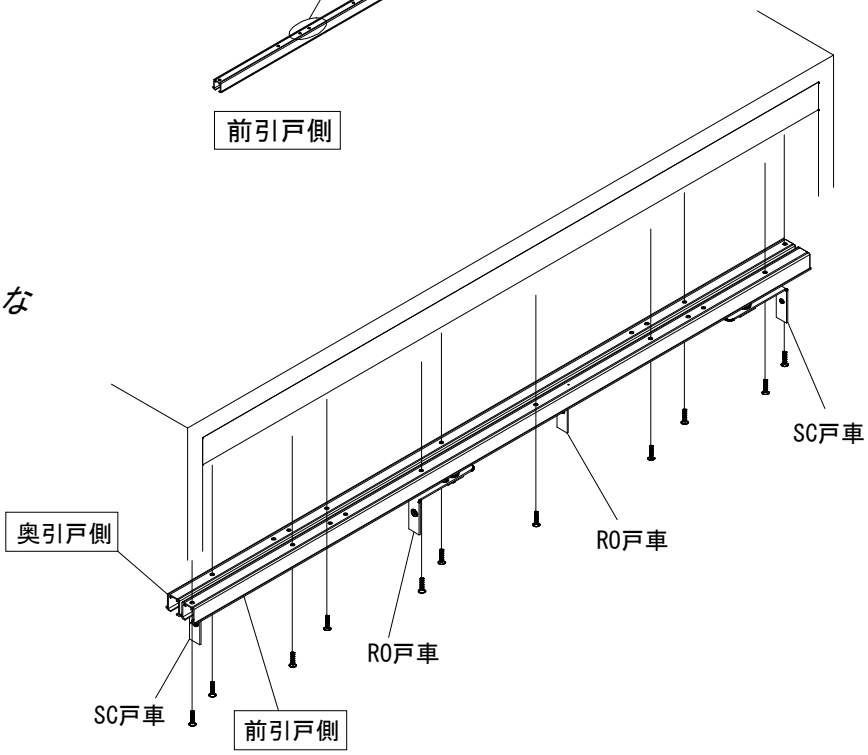
・端から128ミリの位置に穴が開いている方から
　RO戸車・SC戸車を順に通します(奥側・前側ともに)。



・戸車を通した状態で、レールを下図の
　位置に付属のビスで固定します。

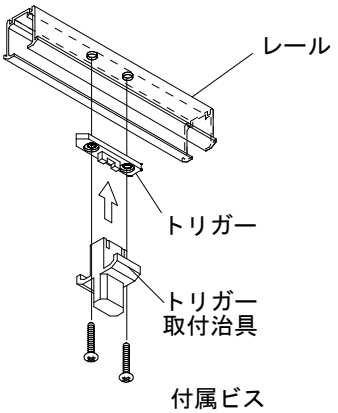
※注意
*　トリガー固定用の穴にはビス固定しないでください。*

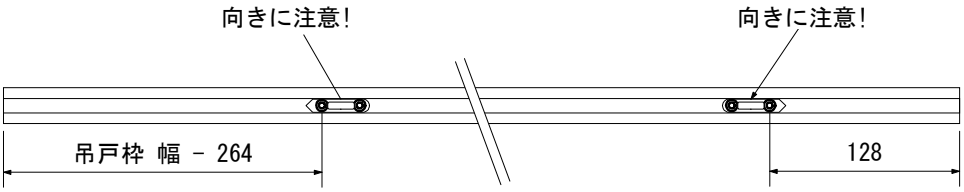




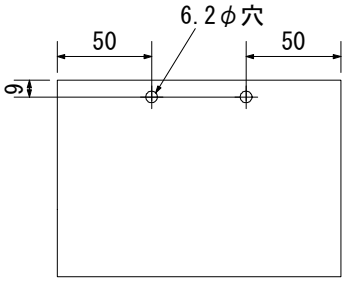
step.3 吊戸レールへのトリガーの取り付け

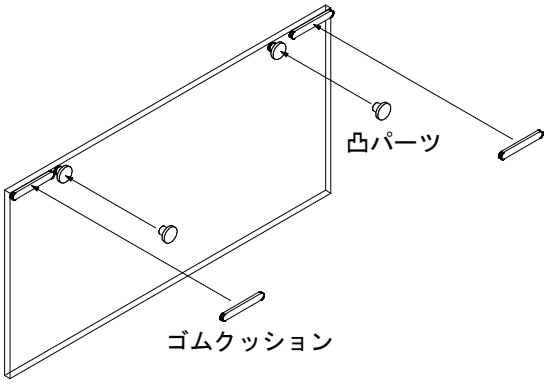
・トリガー取付治具を使用して、レールの
　所定の穴にトリガーを4箇所取り付けます。
　取付向きに注意し、付属のビスで確実に
　固定してください。





step.4 アクリルの穴明加工　および　パーツの取付

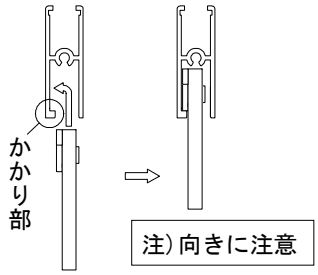




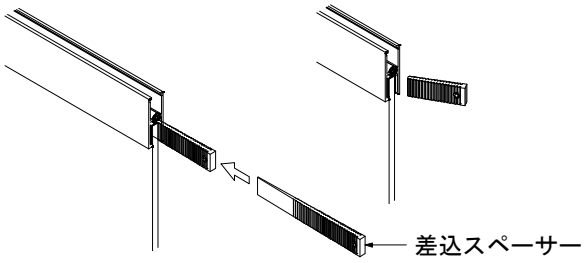
・アクリルに上図の位置に6.2φの穴明加工をしてください。
・アクリルの穴部に凸パーツをはめ、隅部にゴムクッションを貼り付けます。

step.5 アクリルと吊戸枠のセッティング

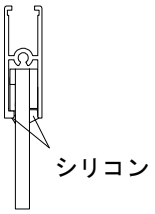
①



②



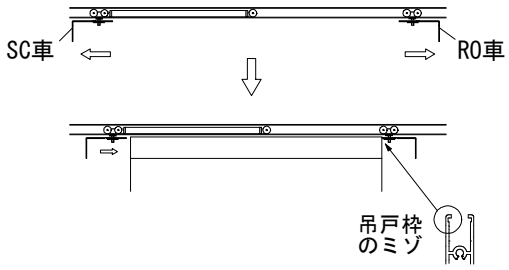
③



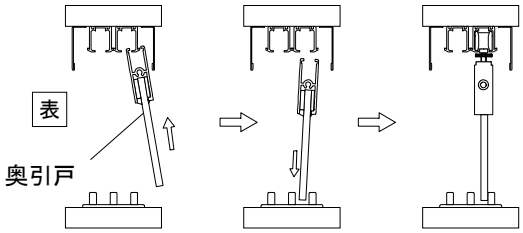
①アクリルを上図のように挿し込みます。
②吊戸枠とアクリルのスキマに差込スペーサーを両端から差し込み、パキッと折ります。
③吊戸枠とアクリルの縁をコーキング処理を行ってください。

step.6　アクリル引戸の吊り込み　および　調整

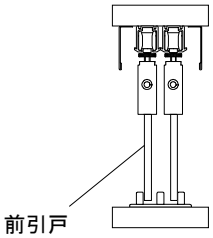
①



(側面図)



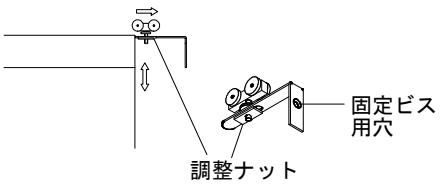
②



・戸車(SC車、RO車)を両端に寄せてください。
・奥引戸を側面図を参照し枠にセットしてください。
・吊戸枠のミゾに戸車を差し込んでください。

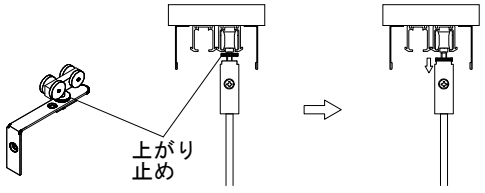
・①と同じ手順で前引戸
もセットしてください。

③

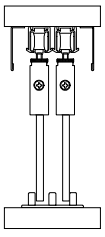


・高さ調整が必要な場合、吊戸枠より戸車を
引き抜き、調整ナットを回転させ、調整を
行なってください。
・調整完了後、戸車と吊戸枠をビスで固定し
てください。

④



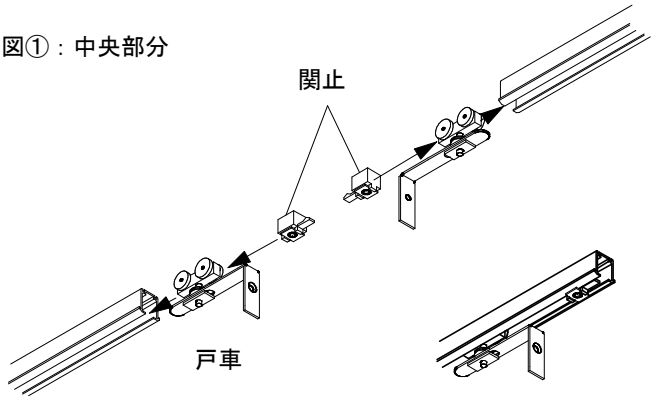
・戸車の上がり止めを回転させて下に
さげ回転しなくなれば完成です。



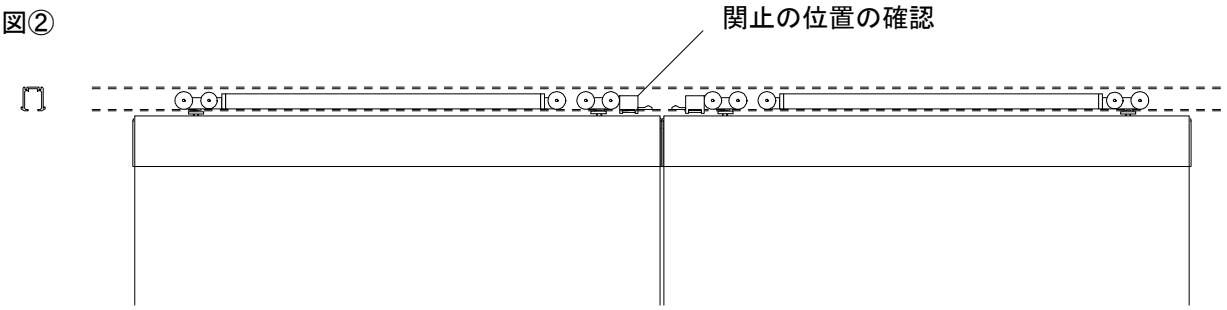
●引分仕様について

・中央部分に関止を設置します。
　「step.2」で戸車をレールに挿入する際に併せて
　関止の向きを確認しながら挿入してください。(図①)
・戸車と関止が接する位置を確認します。(図②)
・ビスを締め付けて固定すれば完了です。(図③)
※引分仕様では各部材が2組分となります。

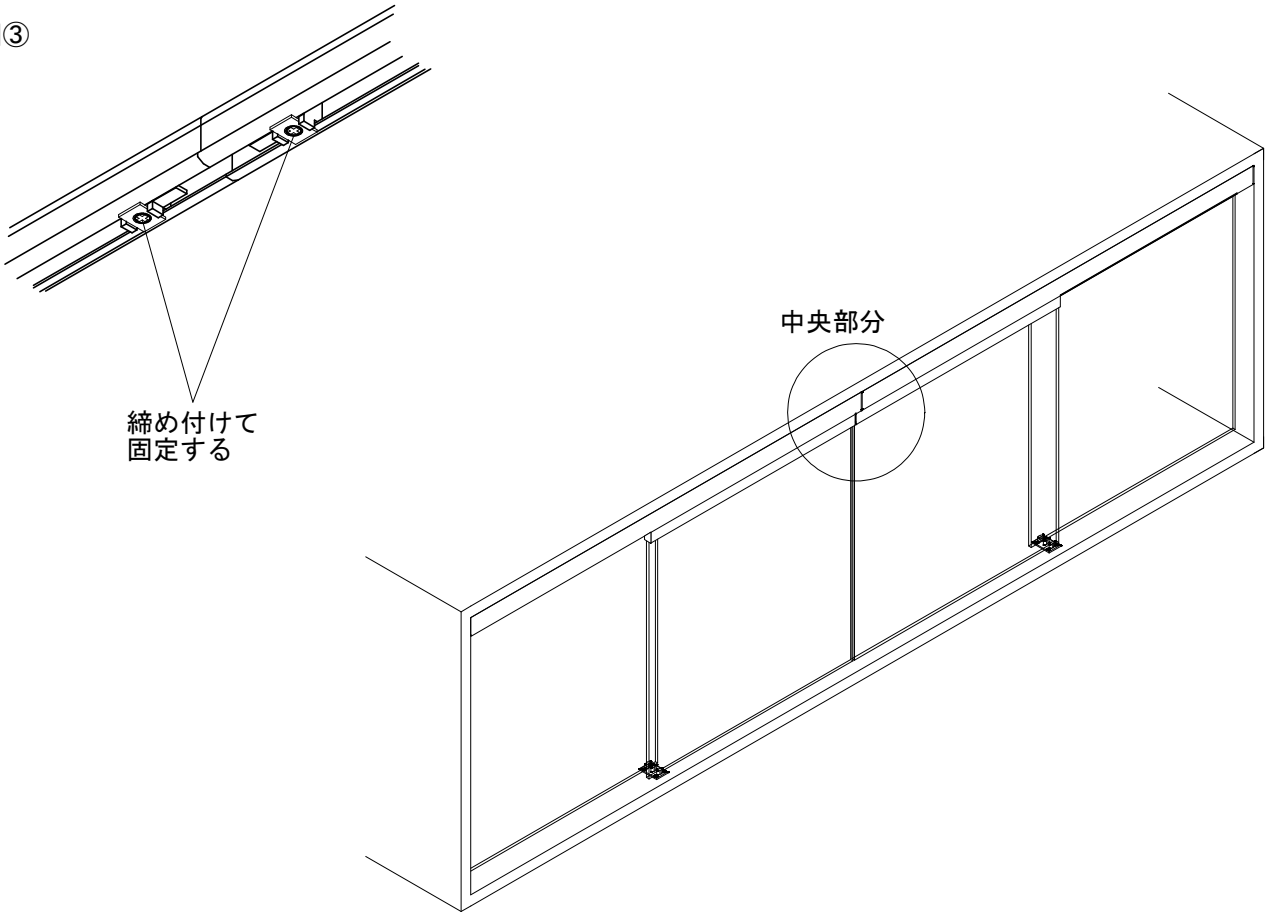
図①：中央部分



図②



図③



記載内容 2025.10